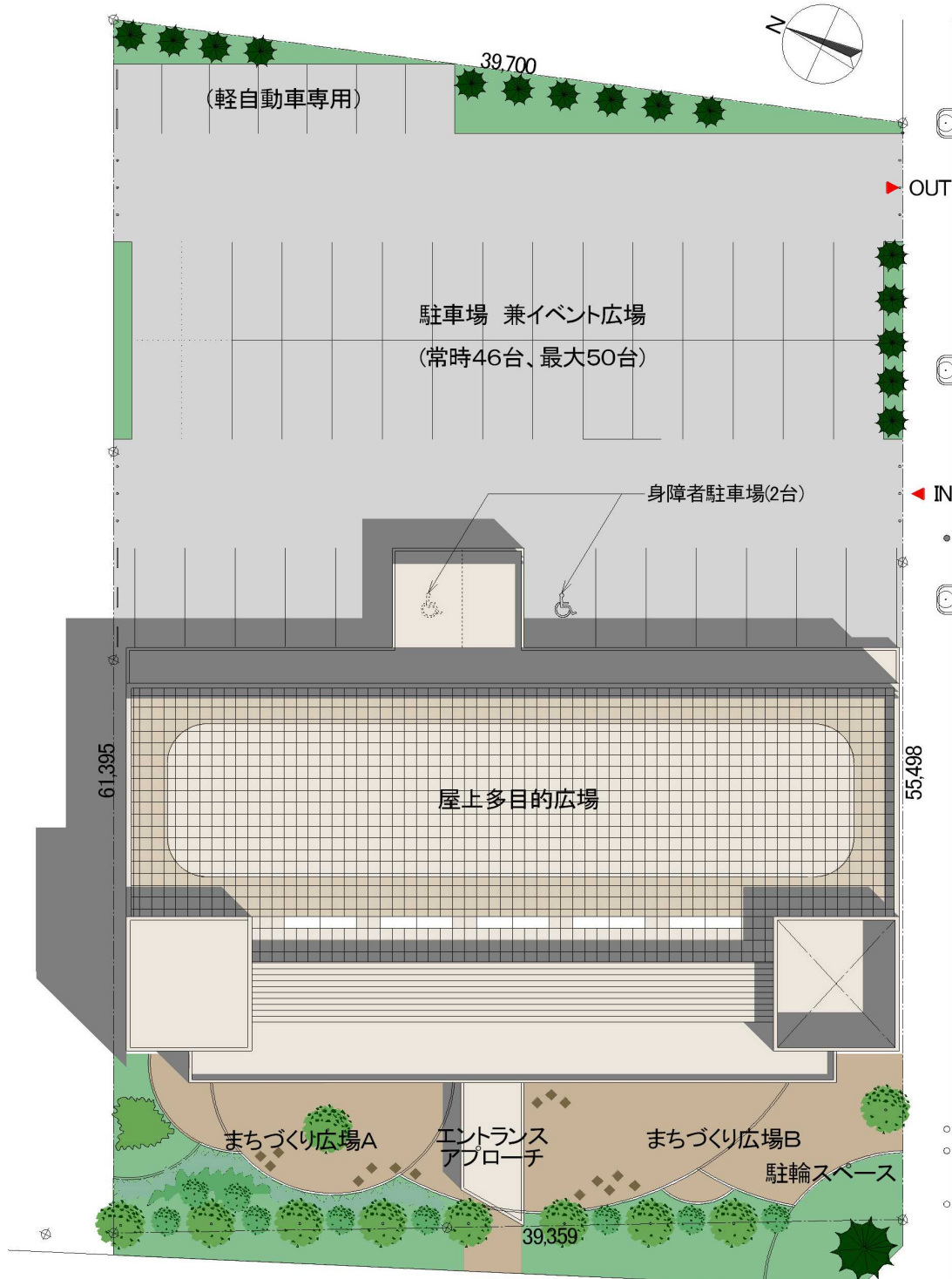
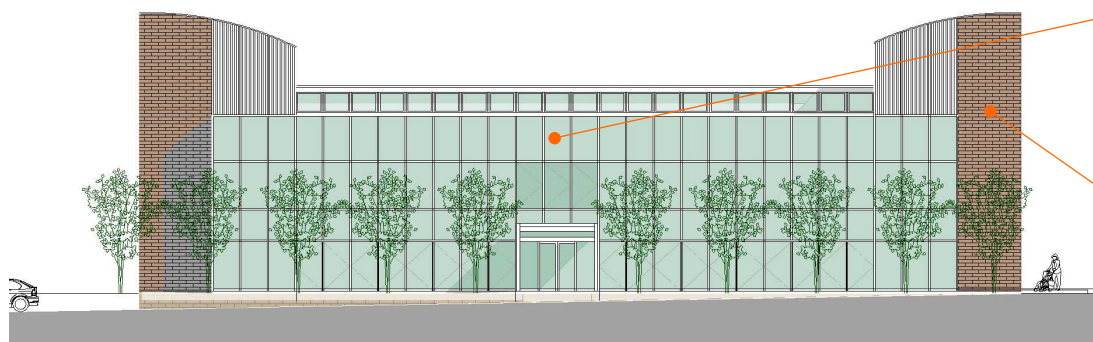


建設検討委員会を通じて生まれた計画案と大切にする内容



配置図



西立面図

実習室
可動間仕切りを設け用途に合わせた大きさで利用できます
各室に調理台を2台設置し炊き出し用のカウンターを設けてあります
ガラス壁により陽だまり空間・廊下からでも室内の様子がわかります

集会室
可動間仕切りを設け用途に合わせた大きさで利用できます
移動式のタミを使って和室として利用することもできます

視聴覚室
テーブル席で最大54席、椅子席で最大88席が設置できます
会議はもちろん遮音性や無線LANなどを必要とする専門的な用途にも利用できます

福祉のまち推進センター
まちづくりセンター・会議室との連携を考えた配置となっています

まちづくり会議室
地域団体のネットワーク拠点であり、大きな会議も行われるため椅子席で45席は設置可能です

まちづくりセンター
現在の里・美のまちづくりセンターが移設してきます

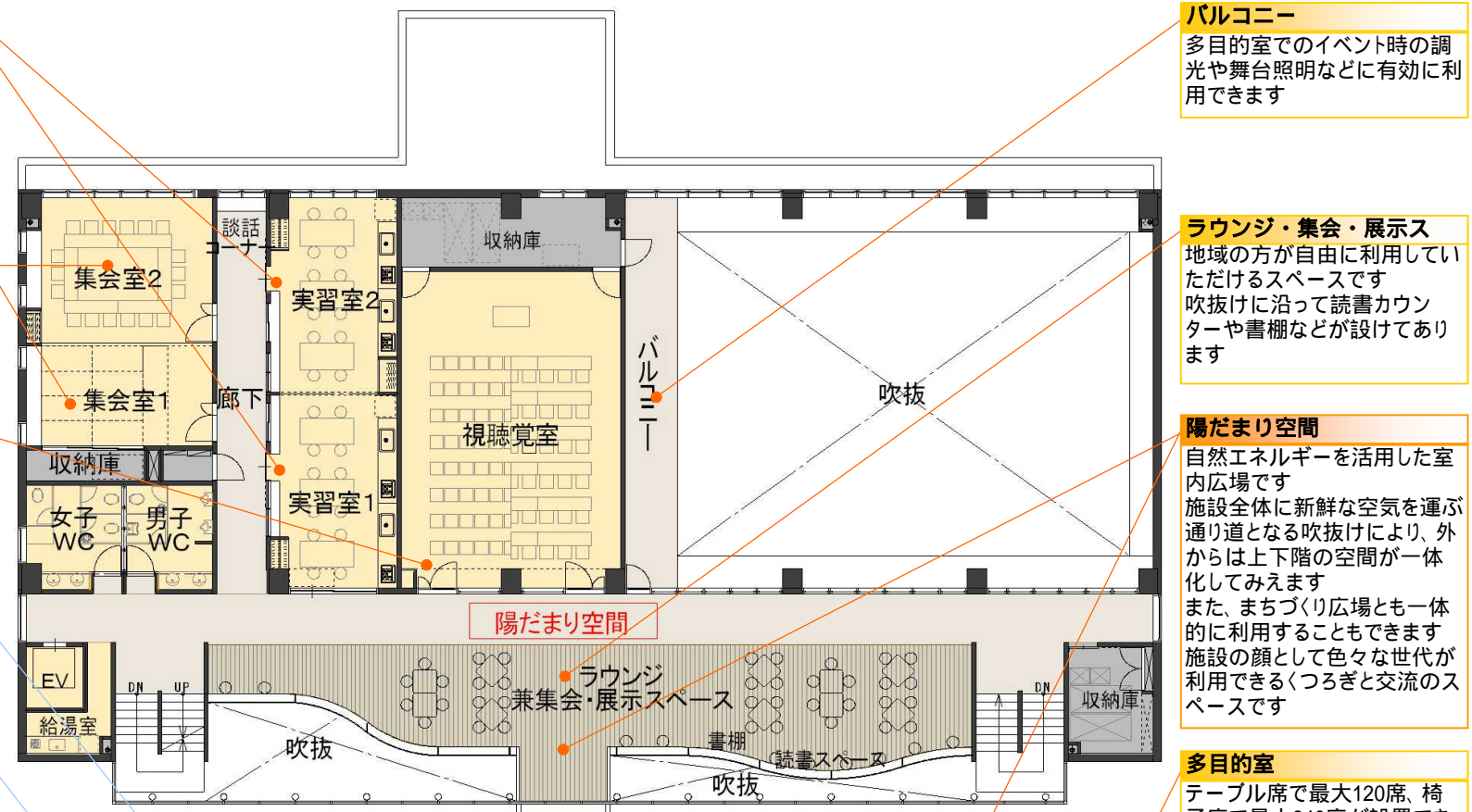
地区センター事務室
エントランスホールからわかりやすく、見通しも良く、安全な管理・運営を実現します
図書受付サービスも行います

まちづくりサロン
ITコーナーで地域情報を調べたり、ガーデンテラスで喫茶・休憩もできます

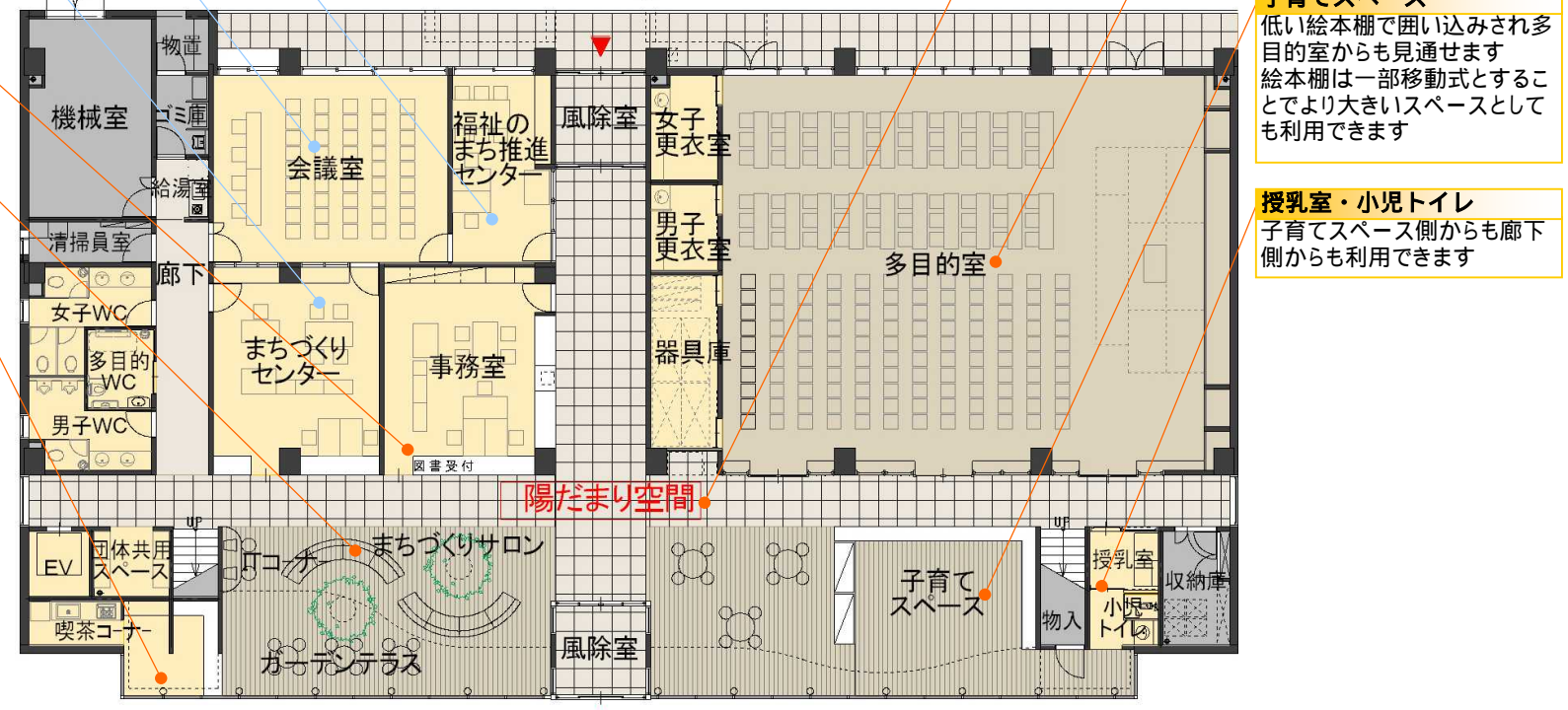
喫茶コーナー
喫茶サービスを通じた地域のふれあい、交流を目的としています

外観デザインのイメージ
旧国道36号線に向かって大きく正面性をもつ内部の活動の様子がわかる、透明性、開放感を持ったデザインです

仕上材・色のイメージ
自然材料、地場産材、再生利用材など環境に配慮した内外装材料を積極的に採用します
また、外壁は周辺環境との調和を考慮し、自然素材(素焼きレンガなど)の色としました



1階平面図



2階平面図

バルコニー
多目的室でのイベント時の調光や舞台照明などに有効に利用できます

ラウンジ・集会・展示スペース
地域の方が自由に利用していただけるスペースです
吹抜けに沿って読書カウンターや書棚などが設けてあります

陽だまり空間
自然エネルギーを活用した室内広場です
施設全体に新鮮な空気を運ぶ通り道となる吹抜けにより、外からは上下階の空間が一体化してみえます
また、まちづくり広場とも一体的に利用することもできます
施設の顔として色々な世代が利用できるくつろぎと交流のスペースです

多目的室
テーブル席で最大120席、椅子席で最大240席が設置できます
簡単な運動はもちろん移動仮設式のステージとすることで地域の催事・発表会などを多様に行うことができます

子育てスペース
低い絵本棚で囲い込みされ多目的室からも見通せます
絵本棚は一部移動式とすることでより大きいスペースとしても利用できます

授乳室・小児トイレ
子育てスペース側からも廊下側からも利用できます